

栄養薬学・薬理学入門 目次

総論

1. 医薬品の基礎知識

- 1.1 薬とは
 - A. 薬と毒
 - B. 薬の利用の歴史
 - C. 薬と食べ物
 - D. 生薬と漢方薬
 - E. 日本における医薬品
- 1.2 薬の種類：医療用医薬品と一般用医薬品
 - A. 医療用医薬品
 - B. 一般用医薬品
 - C. 医療用医薬品と一般用医薬品の比較
- 1.3 薬の剤形
 - A. 種類と特徴
 - B. 薬を飲みやすくする工夫
- 1.4 薬の服用
 - A. 薬の血中濃度
 - B. 薬用量
 - C. 服用時間と間隔
 - D. 服用方法

2. 医薬品の体内動態

- 2.1 薬の動態
 - A. 薬の体内運命
 - B. 薬の関門
- 2.2 薬の吸収
 - A. 薬の摂取経路
 - B. 薬の消化管吸収
 - C. 薬の吸収課程に影響をおよぼす因子
- 2.3 薬の体内分布
 - A. 分布に関与する要因
- 2.4 薬の代謝
 - A. 薬の代謝のパターン
 - B. 薬の代謝酵素
 - C. 薬の代謝過程に影響をおよぼす因子
- 2.5 薬の排泄
 - A. 尿中排泄
 - B. 胆汁排泄
 - C. 唾液、乳汁および呼気への排泄

3. 医薬品の作用と副作用，薬害

- 3.1 薬を使用する目的
 - A. 薬の役割
 - B. 薬による治療法
- 3.2 薬はどのように効くのか
 - A. 薬と内分泌系・神経系・免疫系の関係
 - B. 薬はどのようにして作用するのか

3.3 薬の効果に影響をおよぼす要因

- A. 薬の用量と効果の関係
- B. 薬の効果を左右する要因
- C. 食品は薬の効果に影響する

3.4 薬の有害作用

- A. 薬の用量と中毒作用
- B. 有害反応（副作用）
- C. 有害反応の発現機序
- D. 薬の依存性と耐性

3.5 薬害と健康食品による健康被害

- A. 薬害
- B. 薬害の歴史
- C. 薬害の防止
- D. いわゆる健康食品による健康被害

4. 食品と医薬品に関する相互作用

4.1 食べ物と薬の相互作用：食べ物が薬の効果におよぼす影響

- A. 食べ物が薬の体内動態におよぼす影響
- B. 食べ物が薬の作用発現におよぼす影響

4.2 薬物相互作用

- A. 薬が併用薬の体内動態におよぼす影響
- B. 薬が併用薬の作用発現におよぼす影響

4.3 薬と食べ物の相互作用：薬が栄養状態におよぼす影響

- A. 薬が食べ物の摂取におよぼす影響
- B. 薬が栄養素の消化、吸収、代謝、排泄およびミネラルやビタミンにおよぼす影響

各論

5. 栄養を補給する薬

5.1 栄養補給法

5.2 経腸栄養剤

- A. 天然濃厚流動食
- B. 人工濃厚流動食

5.3 静脈栄養剤

- A. 末梢静脈栄養剤
- B. 高カロリー輸液製剤
- C. 病態別栄養剤

6. 代謝・内分泌に作用する薬

6.1 代謝に作用する薬

- A. 糖尿病の薬：糖尿病治療薬
- B. 脂質異常症の薬：脂質異常症治療薬
- C. 痛風の薬：痛風・高尿酸血症治療薬
- D. 骨粗鬆症の薬：骨粗鬆症・骨代謝改善薬

6.2 内分泌に作用する薬

- A. 甲状腺ホルモンを調節する薬：甲状腺機能異常治療薬

6.3 ビタミンを補う薬：ビタミン剤

- A. ビタミン製剤

7. 末梢神経系に作用する薬

7.1 自律神経系

7.2 副交感神経に作用する薬

- A. 副交感神経の作用を亢進させる薬：コリン作用薬
- B. 副交感神経を遮断する薬：抗コリン作用薬
- 7.3 交感神経に作用する薬
 - A. 交感神経の作用を亢進させる薬：アドレナリン作用薬
 - B. 交感神経の作用を亢進させる薬：アドレナリン α 受容体作用薬
 - C. 交感神経の作用を亢進させる薬：アドレナリン β 受容体作用薬
 - D. 交感神経を遮断する薬：抗アドレナリン作用薬
- 7.4 局所に作用する麻酔薬：局所麻酔薬
 - A. 局所麻酔薬の作用機序
 - B. 局所麻酔薬の適用法
 - C. 局所麻酔薬

8. 中枢神経に作用する薬

- 8.1 精神機能の異常を抑える薬：抗精神病薬
 - A. 定型抗精神病薬
 - B. 非定型抗精神病薬
- 8.2 うつ病を治療する薬：抗うつ薬
 - A. 抗うつ薬
- 8.3 パーキンソン病を治療する薬：パーキンソン病治療薬
 - A. パーキンソン病治療薬
- 8.4 認知症を治療する薬：抗認知症薬
 - A. 抗認知症薬
- 8.5 脳血管障害（脳卒中）を改善する薬：脳循環・脳代謝改善薬
 - A. 脳血管障害の治療薬
- 8.6 てんかんの薬：抗てんかん薬
 - A. 抗てんかん薬
- 8.7 不安を鎮める薬，睡眠を促す薬：抗不安薬・睡眠薬
 - A. 抗不安薬
 - B. 睡眠薬
- 8.8 手術で使用される全身麻酔薬：全身麻酔薬
 - A. 麻酔深度と臨床兆候
 - B. 全身麻酔薬
 - C. 麻酔前投薬
- 8.9 痛みを強力に抑える薬：麻薬性鎮痛薬
 - A. モルヒネ
 - B. その他
- 8.10 痛みを強力に抑える薬：非麻薬性鎮痛薬
 - A. 麻薬拮抗性鎮痛薬

9. 呼吸器に作用する薬

- 9.1 咳を鎮める薬：鎮咳薬
 - A. 中枢性鎮咳薬
 - B. 末梢性鎮咳薬
- 9.2 呼吸をしやすくする薬：気管支拡張薬・気管支喘息治療薬
 - A. コントローラーとして使用される薬：喘息発作予防薬
 - B. リリーバー（救急薬）として使用される薬：喘息発作治療薬
- 9.3 痰をとる薬：去痰薬

10. 消化器に作用する薬

- 10.1 食欲不振・消化不良に使用される薬，吐き気を抑える薬，胃・十二指腸潰瘍を治す薬：健胃消化薬，制吐薬，消化性潰瘍治療薬

- A. 健胃消化薬
 - B. 制吐薬（鎮吐薬）
 - C. 消化性潰瘍治療薬
- 10.2 下痢を止める薬，便秘をよくする薬，潰瘍性大腸炎を治す薬：止瀉薬，下剤，潰瘍性大腸炎治療薬
- A. 止瀉薬（制瀉薬）
 - B. 下剤（瀉下薬）
- 10.3 肝炎，胆石症，膵炎を治す薬
- A. 肝炎治療薬
 - B. 利胆剤・胆石溶解剤
 - C. 膵炎治療薬（膵酵素剤）
11. 心臓，血管，血液など循環系の疾患の治療薬
- 11.1 不整脈を治す薬：抗不整脈薬
- 11.2 心不全を治す薬：心不全治療薬
- A. 心筋収縮力を増加させる薬
 - B. 心負荷を減少させる薬
- 11.3 狭心症を治す薬：狭心症治療薬
- A. 治療の進め方
 - B. おもな薬物と作用機序
- 11.4 血圧を下げる薬：高血圧治療薬
- A. おもな薬物とその作用機序
- 11.5 出血を止める薬：止血薬
- A. 出血性疾患とおもな治療薬
- 11.6 血栓形成を阻止する薬，血栓を溶解する薬：抗血栓薬
- A. 静脈系血栓症
 - B. 動脈系血栓症
- 11.7 血液成分の産生を促進する薬：造血薬
- A. 鉄欠乏性貧血
 - B. 巨赤芽球性貧血（悪性貧血）
 - C. 再生不良性貧血
 - D. 溶血性貧血
 - E. 腎性貧血
12. 利尿薬，泌尿器に作用する薬
- 12.1 利尿を起こす薬：利尿薬
- A. GFRを増大させる薬
 - B. 尿細管からの再吸収を抑制する薬
- 12.2 排尿障害を治療する薬：排尿障害治療薬
- A. 蓄尿障害型の排尿障害治療薬
 - B. 尿排出障害型の排尿障害治療薬
- 12.3 前立腺肥大症を治療する薬：前立腺肥大治療薬
- A. 抗アンドロゲン薬（男性ホルモン拮抗薬）
 - B. α_1 受容体遮断薬
 - C. 神経因性膀胱治療薬
 - D. その他
13. 免疫，アレルギーおよび炎症に関する薬
- 13.1 自己免疫疾患や臓器移植時の拒絶反応を抑制する薬：免疫抑制薬
- A. 白血球（リンパ球）などへの特異的免疫抑制薬
 - B. 細胞毒性作用による免疫抑制薬
 - C. 副腎皮質ホルモン

- 13.2 かゆみを抑える薬, アレルギーを抑える薬: 抗ヒスタミン薬, 抗アレルギー薬
 - A. アレルギーとは
 - B. 抗ヒスタミン薬と抗アレルギー薬
- 13.3 強い炎症に効く薬: ステロイド性抗炎症薬
- 13.4 炎症を抑える薬: 非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs)
- 13.5 解熱・鎮痛作用を有する薬: 解熱鎮痛薬
 - A. 痛みとは
 - B. 繁用される薬物
 - C. 強力な鎮痛剤
- 13.6 リウマチに使われる薬: 抗リウマチ薬
 - A. 慢性関節リウマチとは
 - B. 薬物療法の基本

- 14. 細菌, ウイルスなどに作用する薬
 - 14.1 細菌に作用する薬: 抗菌薬, 抗生物質
 - A. β -ラクタム系抗生物質
 - B. アミノグリコシド系抗生物質
 - C. マクロライド系抗生物質
 - D. テトラサイクリン系抗生物質
 - E. ペプチド系抗生物質
 - F. ニューキノロン系抗菌薬
 - 14.2 ウイルスに作用する薬: 抗ウイルス薬
 - A. ヘルペスウイルスに作用する薬
 - B. エイズ (AIDS) ウイルスに作用する薬
 - C. インフルエンザ治療薬
 - 14.3 病気の予防薬: ワクチン

- 15. がん治療薬
 - 15.1 がんの形成と薬
 - 15.2 がん作用する薬: 抗がん薬
 - A. 細胞障害性抗がん薬
 - B. 分子標的薬

付録1 医薬品の開発

付録2 医薬品の流通と品質管理

付録3 医薬品に関する情報収集サイト

参考書

索引